

# バストス週報

第1369号  
昭和四十七年  
七月二十四日  
月曜日発行  
Diretor  
Koiti Mori  
Redator  
Shion Oda  
Rua Pres.  
Vargas, 188  
C. Post. 112  
Fone: 40  
BASTOS  
C. P.  
Annual  
C. r. #  
24.00  
Adian

## 雨月 31 雨の入植祭

今年はずいぶん暖冬で、この分なら、よいお天気の入植祭だろうと思つてゐると、直前に天気はぐくずれて、七月十一日、十二日は二日ともしとしとと、いやな雨天だった。しかし十二日、十三日は十一時頃から晴れかかったので、終局を聞いたが、十四日は朝から曇り、準青年全伯野球大会開幕というのに、又もや雨だった。野球は、ツパン球場を借りて予定の試合を直した。次は十五日も雨だった。冬期には珍らしい降りづめで、二十年前に一回こういうことがあり、演芸会を産業組合の会館へもち込んだことがあったが、それ以来雨のため入植祭の行事ができなかつたという事はなかつた。

今年はずいぶん暖冬で、この分なら、よいお天気の入植祭だろうと思つてゐると、直前に天気はぐくずれて、七月十一日、十二日は二日ともしとしとと、いやな雨天だった。しかし十二日、十三日は十一時頃から晴れかかったので、終局を聞いたが、十四日は朝から曇り、準青年全伯野球大会開幕というのに、又もや雨だった。野球は、ツパン球場を借りて予定の試合を直した。次は十五日も雨だった。冬期には珍らしい降りづめで、二十年前に一回こういうことがあり、演芸会を産業組合の会館へもち込んだことがあったが、それ以来雨のため入植祭の行事ができなかつたという事はなかつた。

十六日午前九時半、宮坂公園に建てられた宮坂園人氏(俳号、幾別春)の句碑除幕式があつた。句碑は高さ二メートル、重さ四トン半の分厚い天然石で、「焚火して太古の心親しめり」と、同翁の自筆を彫つたもの。宮坂さんは南銀副頭取を後進に譲つて、帰日されたが、ブラ拓時代、四移住地を完成した人、バストスとも縁故の深い方である。十六日は十一時から敬老会も催された。

### CASA TARODA Paulista-Gaz

## パウリスダガス

今、お家で御使用中のガス  
フオゴンのネジにびったり  
合います。  
市内配達をしております  
電話で御注文下さい



絶対にガス洩れの心配は  
ありません。  
フオゴンのガス洩れ等の故障の修理  
並に、フオゴンの交換いたします。

スベルメルカード

## 太郎田屋ガス部

電話 一六番

が、出席の男女老人九十四才を筆頭に百九十人とは盛んなものである。欠席ではあつたが最高齢は九十六歳という話、老年が年々増加して二百五十人(七十才以上)もあるそうだが、全くバストスは老人天国である。(実は老記者、老衣のせいでもあるまいが、少しく健康をそこね、入植祭前後休養! 展示会へも御ぶさたしてしまい、申わけないが記事にならなかつた。)

### 落雷地帯

日本では夏季以外雷は少ないと思うが、「春雷」などという俳句の季節もあるから、いくらか季節外れの雷もあるのだらう。ところがブラジルでは気候の加減が、やたら雷が鳴る。鳴るだけならよいが、落ちてくるので物騒でならぬ。去る十一日の夜も五、六回停電があり、そのたび激しい稲光り、落雷もあつた模様。ところどころを気をつけて落雷箇所をみると、どうも落雷地帯というものがあつたらしい。例えていうと、ウニオンIIでは、グロリアI、II区とも区外に近い方がそれにあたり、十一日の落雷では死人も出ているそうだ。G I区では最近二回も同一個所に落雷

おしらせ

耳鼻咽喉科専門

三坂医院

ドートル三坂司

耳はみみ

鼻ははな

咽喉はのどのこと

34

DR. TSUKASSA MISSAKA

Rua Potiguaras 224 Fone 1855 TUPÃ S.P.

ツパン市  
ルアポチグワラス 二二四

電話 一八五五

おしらせ

挫骨整形外科骨折

骨をくじいたとき、そのほか  
骨に異状のあるときは左記へ  
おいでください

サンタカーヴには昼夜常任し  
て居ります。

十時より、十三時まで左記  
へおいでください。

7

Clinica de Fraturas e Ortopedia.

Rua Potiguaras 440 Fone 918J TUPÃ S.P.

ツパン市

ルアポチグワラス 四四〇番

クリニカデフラツラス

オルトペーヂマ

平久井剛

電話 九一八〇

している。カスカッタにも会館に落雷し  
たことがある。中央市街地四十数年の中一  
度も落ちたことがないところを見ると、  
雷さまが敬遠しているのだろう。気流の  
関係によって落雷地帯というものが出来  
るのではなからうか。

マクガバンかニクソンか？

十一月米大統領選は民主マクガバン、  
共和ニクソンの競争となるが、新聞によ  
ると、ニクソンの方が強いらしい。かり  
にマクガバンがケネディを副に組んでも  
何%とか開きがあるという。2%や3%  
なら選挙のことだからなんともいえな  
い。が、0%も開いていては、たとえ予想に  
してもマクガバンに勝目はない。  
しかし、民主党は勝てばベトナム即時  
撤兵と大看板を掲げたから、若い米市民  
たちは拍手をするだろう。ニクソンは、  
あくまでハノイを力づくで圧えて有利な  
和平にもち込もうとしているから、共和  
党勝利なら、戦争はもう少し長引くだら  
う。

今年の三月頃からのハノイ共産軍の破  
竹の勢いでは、いかにニクソンがやっ  
きになっても南越に勝目はなしと思われ  
たが、ニクソン必死の外交が功を奏し中  
国と和睦し、ソ連と握手することによっ

北越援助の手を封じたことは一大収穫だ  
った。共産二大国の武器輸入封鎖によっ  
て北越は見る間に圧迫され、米機の北爆  
によってハノイ側は大分痛めつけられた。  
しかし、これで手を上げるかどうか、  
中ソが友邦を見殺しにするか、どうかは  
判らない。

ひよ、とするとソ連が中共がどちらか  
和睦の手を差しのべるのではあるまいか。  
今のところ、さういう気配は見えない  
が、無駄な戦争をつづけて国力を消耗す  
るより、この際立ち直しをすることが大  
切なことぐらい知らぬ筈はない。

マクガバンが勝てば、戦争は終結する  
というから、米大統領は誰がなっても我  
れ聞せずとはかりい。でも居られぬわけ  
だ。

東洋の一隅で、しかも同邦が二分して  
十数年も戦いつづける、などという馬鹿  
げた話はない。

これがあるがため各国の政情が思わしく  
ないのだ。朝鮮も南北に分かれていがみ  
合っていたが、小国が分裂して争うこと  
は現代の国際情勢から見て愚の骨頂だと  
云い出し、或いは近い将来に合併して一  
つの朝鮮に還るといふ話が進んでいるといふ。

共産と民主が狭い朝鮮でどうやって一致出来るも  
のやう見当はつかぬが、一つになろうという運動が  
起きたということは結構なことである。米ソ両

# 経営の偉才市村清

大成建設の南幸治社長は、自分の株をもつてきて、これを使つてくれといわれだというエピソードもある。まことに徳は孤ならずの感が深いのである。これらの激励の愛念が、市村さんの心の支えとなつたのである。

事業の生命は限りなく

市村さんの愛行は死ぬまで続いた。子供のなかつた市村さんは、かねてから、自分の遺産を社会事業に捧げたいと、ひそかにきめられたようである。負農の中から身を起し、逆境の中からたくましく生き抜いてこられた市村さんは、常に正義を愛し、弱い者の味方になり、恵まれない人への愛情はひとしほ深かつたのである。

死の四日前であつたか、かねての意志通りに、三十億の遺産を日本の技術開発のために捧げられ、財団法人新技術財団が発足したのである。

こうして、昭和四十四年四月四日、今は亡き市村さんの誕生日を記念して、第一回の市村賞の授与式が盛大に行われた。天地理法に通うものは栄える。

アイディア社長市村社長が逝いて一年、沼津の電子リコービー感光紙工場の完成、新製品電子リコービーBS-321の開発など、リコーは順調に伸びていっているのがある。

市村前社長夫妻の再度の要請により後事を託された館林三喜男新社長（三愛会会長兼任）は、かつて自民党代議士を四期された政治家であり、また永年の参拝によつて悟道をきわめられた人格者である。新社長の抱負や如何にと社間に対し「無門関」第七則の「趙州洗鉢」の千金の悟境を示された。そして謙虚にこう語られた。

「私は、ただ偉大な前社長が敷いて下さつた新幹線を行くだけなんです。そして、販売のリコーに加うるに、技術のリコーを育て、この両輪でもつて、企業の新幹線を運転してゆきたいとの答えであつた。

最近のリコー技術開発はめざましく、かつて昭和四十年リコー再建の中間合理化計企で新たに設置されたプロジェクト・グループは見事に成功し、その一環である小田島グループは、アイディア開発で有名になつてマスコミにもしばしば取り上げられていた。昨今である情報時代、知識産業時代の波にのつてますますリコーは伸びてゆくものと思われる。一時は、市村社長没後、リコー三愛グループは如何と、不安と好奇の目で注目

# ラツンツツトラの

御使用によつて

養鶏家各位は多大な利益を得られます。世界的有名な「味の素」社と提携して合理的完全飼料を製造しております。日伯合同の技術により、最高率の産卵率と、最大級の卵を得ることができます。飼料配合には、電子計算機を使用し、常に研究をつづけて居ります。鶏の産み疲れを防ぐために、飼料配合の研究を怠りません。ラツンツツトラを使用なさることは、養鶏家の経済発展の秘訣です。

アルトパウリスタ代理店

## 前山商店飼料部

電話一六番

販売部主任 佐藤 豊  
部員 谷口 亘  
藤竹 良朗

されいた社運も、グループ幹部社員一同の美しい団結と協力によつて見事に発展の軌道にのつて実績が上りつつあるのである。

私は、ここにも市村さんの生前の徳が報いられてきている不思議さをつくづく感ずる。市村さんの精神はながくりコー三愛グループの中に生き続けてゆくことであらう。

とまれ、経営の偉才、市村清前社長の三愛精神が生きて、与えよ、さらば与えられん。の自然に儲かる富と繁栄の黄金律に乗った経営をされ、日本にアイディアブームを巻き起したアイディア社長のアイディア開発の伝統が、つがれてゆくかぎり、リコー三愛グループはますます栄えてゆくことであらう。

なぜなら、人を愛し、国を愛し、勤めを愛する三愛の経営の理念は、天地の理法であり、まことに富と繁栄の自然の法則に合致するものであるからである。市村さんの遺愛のコトバでもって一巻の行く表に道あり花の山、

### 第二十章 市村経営語録

「この語録は市村さんの自著『儲ける経営と儲かる経営』そのものを担う。『日への着眼』の中から人生観、

女々まごころのくをみかく

「まごころ...これは不思議に相手の胸にひびくものだ。反対に不誠意も本能的に相手にひびく。大衆というものは、はだでホンモノとニヒモノを見抜く力をもっている。作意やテクニクで大衆をこまかそうと思っても、決して長続きするものではない。さいごに勝つものは、愛情」とまごころである。愛情とまごころのなないものは、いつかはバケの皮がはがれてしまうものだ。

「戦のすんだころのある晩、私は靴ミカキ少年に、靴をみがいてもらったことがあった。少年は力い？はい私の靴をみがいてくれる。あまり時間がかかるので、私はいらして、

「もう、いいよ」というと、  
「おじさん、もう少し待ってくださいよ...お月サマが、この靴の上にかがやくまで、ボク、みがくことにしているんだよ」  
「少年は、お月サマが靴の上にかがやくまでみがくという、そこで私は百円札をさしだして、

「おツリはいらないよ！君にあげるよ」とすると、少年は、私をにらむようにして「おじさん、ボク、商売としてのお金はもううが、アワレミは、うけたくないんだよ」と言った。私は非常に感動にうたれたのであった。  
靴みがきの少年は、私にまごころをみがくことを教えてくれたのであった。

★ 見方を変えればすべてがチャンス  
先年、昭和二十五年に私がMRAの日本代表としてスイスの大会に行ったときのことである。

たまたま、汽車に乗り合わせたとき、ちようど、私の前に坐っていた一人のスイス青年が、「あなたは日本人か」とたずねた。私が「そうだ」と答えると、

「日本の若い人達のことを話して下さい」という。

そこで私は、その頃の日本の若い人達の苦しい立場、入学難、就職難、生活苦などを率直に説明した。  
すると彼は、腫をかがやかして、「ぼくは、そのような日本で生活してみたい」というのである。私は一瞬、不思議に思った。というのは、スイスは生活水準も高く、平和で、おそろしく失業ということなんかあり得ず、日本にくらべれば、天国にちかいからだ。

そこで私は、その理由を青年にきいてみた。  
「その通りです。学校を卒業すれば就職の心配なんかありません。大体希望通りの職場へいけます。また病気になるれば、

# FABRICA de GRANITO

Av. Rio Branco 515, C. Post. 23  
ADAMANTINA C.P.

日本式及ブラジル式  
墓 碑 記念 碑  
胸 像 石 燈 籠  
石 白 も ち 白  
石材美術彫刻類一切製作  
古い墓碑の修理も致します  
アダマンチーナ市リオブランコ大通り  
大西石碑工場  
大西文吉  
郵函二十三番  
電話五十一番

## おしらせ

苗木を販売いたします

カフエーノボムンド（一本十五センチポ）  
カーサ テラポウラ認可種

エウカリプト（シチオドール種）

大小いろいろあります。多少に拘らず

御注文下さい。（ポルトガル語）

場所 イアクリ入口のポストインビルナガ

シチオ 豊田内

## 堀口ルイス

社会保険制度が発達していきすから、国費で、なおしてもうええす。六十歳以上になれば、誰でも国家から、生活するに足りるだけの恩給がもらええす。しかし、僕たち若者には、あんまり平和で、なにか、ものたりないんです。

そこで、アルプスに登山することによって、かろうじて、そのエネルギーを消費しているんです。ですから、そのような日本へいけば、力のかぎりをつくし、運命とたたかいて、人生を自力できり拓いていくことができるからです。

私は、そのときうけた感銘を、今でもハッキリと記憶している。

このように、ものごとを、逆に明るく方へと考えると、人生は悲観することはない。なにごともないはずだ。困難が加われば加わる程、闘志がもてくる。

人生は、もとより戦いだ。困難にぶつかつたときペンションになるか、その困難をはねかえしてしまいか。

そこに人生の岐路があると思うのである。

★ 勝負に臨むまでが勝負である。  
かつて私は升田名人に、人生と将棋に ついてきいてみたことがあった。升田名人は、次のように言われた。

# 全伯ジュベニル野球選手権大会

七月十四・十五・十六日 バストス市営球場

参加チーム 十

ロンドリナ。ラビニア。鐘紡。バストス。プベンセスラウ。サンパウロ。イタペチニンガ。サントアンドレ。アチバイア。ジマレス。

十四日 第一試合アチバイア対プベンセスラウ

一 二 三 四 五 六 七 八 九 合計  
アチバイア 1 0 0 0 0 0 0 0 0 1  
プベンセスラウ 2 0 0 1 0 0 0 2 A 5

第二試合イタペチニンガ対ロンドリナ

一 二 三 四 五 六 七 八 九 合計  
コルドゲーム 一 二 三 四 五 六 七 八 九 合計  
イタペチニンガ 0 0 0 1 0 0 0  
ロンドリナ 1 2 0 3 3 1 1 11 1

第三試合カネボキ対ラビニア

一 二 三 四 五 六 七 八 九 合計  
カネボキ 0 0 0 0 1 0 0 2 0 3  
ラビニア 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 3

十五日 第一試合バストス3対ジマレス

一 二 三 四 五 六 七 八 九 合計  
バストス 1 0 0 0 0 0 1 0 1 3  
ジマレス 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

第二試合カネボ8対サンパウロ

一 二 三 四 五 六 七 八 九 合計  
カネボ 2 0 1 0 5 0 0 0 0 8  
サンパウロ 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

第三試合プベンセスラウ10対サントアンドレ  
この試合は雨のため、時間の都合上、ツパン球場。

一 二 三 四 五 六 七 八 九 合計  
プベンセスラウ 3 2 0 1 1 0 0 0 3 10  
サントアンドレ 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

十六日 第一試合 準決勝

ロンドリナ対1対プベンセスラウ

一 二 三 四 五 六 七 八 九 合計  
ロンドリナ 0 0 0 0 0 0 0 1 0 1  
プベンセスラウ 0 0 3 0 0 0 0 2 A 5

第二試合カネボ1対バストス

一 二 三 四 五 六 七 八 九 合計  
カネボ 0 0 0 0 1 0 0 0 0 1  
バストス 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

第三試合 決勝戦

プベンセスラウ対カネボ2

一 二 三 四 五 六 七 八 九 合計  
プベンセスラウ 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0  
カネボ 0 0 0 0 0 0 2 0 0 A 2 0

## おしらせ

### 生長の家講演会

期日 七月二十七日午後八時

場所 バストス生長の家会館

講師 ノロエエステ第二百鳩連合会長

## 柳場みよし先生

素晴らしい真理のお話しされるので、

全伯的に有名な先生であります。

お聞き洩れなきように御案内申上げます。

ます。

使う筋肉は強靱となり、  
使う精神は若さを増す

谷口雅春先生著(人生読本より)

### バストス生長の家誌友会

#### 花の御礼

グロリア I 区

満畑 美代子

左記の方より御花を戴きました。  
有難うございました。

植原 様

柔原 様

高橋 京子 様

千葉パウロ 様

鈴木 正 様

#### 花の御礼

グロリア I 区 坂口 つね

去入植祭演芸会に出場致しましたところ、左記の方から御花をいただき、誠に有難う存じます

柔原 久次郎 様

千葉パウロ 様

高橋 京子 様

植原 キリ子 様

おしらせ

苗木販売いたします

◎ カフェーノイホムンド(本五センチボス)  
カーザテラボラ認可種

◎ エウカリプト(シチオドチラ種)

多少に拘らず御注文ください。

場所 イアクリより<sup>向</sup>ツパン三キロの地点にある

ホストイピランガの向側

プロケレソ区 豊田耕地内

堀口ルイス

花の御礼

去る入植祭の演芸会に私どもグロリア  
I婦人会も参加出演致しましたところ  
左記の方々から過分な御花を頂戴いた  
しました。ここに御芳名を順序に記し  
紙上を以て厚く御礼申上げます。

グロリア一区婦人会

- |       |      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |      |      |      |       |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|------|------|------|-------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|
| 小澤養鶏場 | 水本幸子 | 守越外治 | 馬場良清 | 山口良夫 | 山原静清 | 丸山静男 | 金山サキ | 今野林次郎 | 上ガ島ヒツ | 満畑美代子 | 篠崎正幸 | 戸根三郎 | 山根三郎 | 坂口本義一 | 志田和枝 | 松原久次 | 柔原芳次郎 | 中野武信 | 矢野武信 | 板垣武信 | 小野武信 | 若野武信 | 高中武信 | 梶高武信 |
| 様     | 様    | 様    | 様    | 様    | 様    | 様    | 様    | 様     | 様     | 様     | 様    | 様    | 様    | 様     | 様    | 様    | 様     | 様    | 様    | 様    | 様    | 様    | 様    | 様    |

ありがとうございました。

花の御礼

去る十六日、入植祭の演芸会に参加  
出演いたしましたところ左の方々か  
ら御厚意とあつて過分の御花を頂き  
ました。感謝に堪えませんが  
紙上に御芳名を記して御礼を申上げ  
ます

シヤーカーラ婦人会

- |      |      |      |       |      |        |     |     |      |       |       |      |      |       |      |      |    |      |      |    |      |      |      |       |       |      |     |   |
|------|------|------|-------|------|--------|-----|-----|------|-------|-------|------|------|-------|------|------|----|------|------|----|------|------|------|-------|-------|------|-----|---|
| 吉田多作 | 牛島貞雄 | 照井英夫 | 内馬場七郎 | 梶田商店 | フォット島本 | 大名門 | 鶴ハル | 本田道弘 | 小澤養鶏場 | 小茂田商店 | 山口良夫 | 金川さき | 大倉八重子 | 平井正男 | 廻田秋子 | 貝田 | 菅野三郎 | 守越商店 | 斎藤 | 信太順治 | 有馬サオ | 吉川次夫 | 信太千恵子 | 馬欠場哲巨 | 板垣菜局 | 天野昇 |   |
| 様    | 様    | 様    | 様     | 様    | 様      | 様   | 様   | 様    | 様     | 様     | 様    | 様    | 様     | 様    | 様    | 様  | 様    | 様    | 様  | 様    | 様    | 様    | 様     | 様     | 様    | 様   | 様 |

順序不同

まことにありがとうございました。

訪日御挨拶

昨年八月、三重県海外協会より私に一年駐日して欲しいとの申入れがありました。当方の事業に關係もあり、一応お断りしたのであります。其の後聖市と三重県の姉妹都市締結、企業進出等、父としても断り切れない立場にあり、訪日と決定。七月十四日出発することになりました。

妻幸子は国立、三重大学に留学生として同時に出発致します。今後度々日伯間を往復すると思いますが留守何分よろしく御願致します。出発にあり鑑別其他色々御配慮頂きました事を厚く御礼申上げます。当今回の訪日の機会にかねがね父の推進により三重県熊野市とバスト入市の姉妹都市の下話が出来ましたので、私は松原市長の代理として熊野市長坪田誠氏に仮調印をして、後日松原市長の訪日により正式調印をすることになっております。

昭和四十七年七月十二日

石橋道之進  
工幸力

ハストス連合青年団より  
審査員に御礼

花の御礼

バストス茶道会  
ブラタク茶道部

- 小茂田 様
- 宮武勝南 様
- 板垣薬局 様
- 小澤養鶏場 様
- 関口うめ 様
- 谷内 様
- 太郎田 様
- 川上 様

花の御礼

入植祭演芸会の節左の方々よりの御花ありがとうございました。  
川上シマクリーネ

- 谷口秋子 様
- 草野多美子 様
- 鶴るみ 様
- 石橋とし子 様
- 谷内やす子 様
- フタ下宮崎 様
- ホテル宇佐美 様
- 佐藤寛 様
- 園馨 様
- 柳原ハル子 様
- 大和かず子 様
- 織田しづ 様
- 吉田登 様
- 関口うめ 様

- Julgadores Seleção OVOS
- Dr. Tatsumi Yamamoto
  - Dr. Alfredo Onoe
  - Dr. Tani
  - Dr. Synttho Ferreira de Costa
- Frutas, Cereais e Verduras
- Dr. Luiz Angeluoi
  - Dr. João Alves Rodrigues
  - Dr. Josias Rosette Ramos Junior
  - Sr. Teotônio Peres de Campos Neto
  - Sr. Biuno Piva
  - Sr. Jose Piva
- Trabalhos Manuais
- Dna. Lúcia Kobayashi
  - Dna. Yoneko Kajiyama

RESULTADOS DA CLASSIFICAÇÃO DA EXPOSIÇÃO  
AGRO AVICOLA E INDUSTRIAL DA FESTA DO OVO  
DO 44º ANIVERSARIO DE BASTOS-15/6/07/72

OVOS  
Nº 1

1ª) Lugar	Shiguemassa Saito (brana)	Ibiúna
2ª)	Shigeyuki Toyoshima "	(Bastos) Fartura
3ª)	Teiichi Itabaki "	União II
M.H.	Tatsushi Itabaki "	União II
1ª	Yukio Yajima Vermelho	Esperança
2ª	Massao Ozawa "	Chácara
3ª	Makoto Shida "	"
M.H.	Tadafumi Yanaka "	União 1

FRUTAS

1ª	Eiji Shinozaki	bananas	Gloria II
2ª	Eiji Shinozaki	"	"
M.H.	Satie Kubo	"	Saúde
M.H.	Aiko Kissara	Goiaba	Fartura
1ª	Takfumi Yanaka	Jaboticaba	União 1
2ª	Haruo Yanaka	"	"
3ª	Maria Kariya	"	Cascata
M.H.	Paulo Kariya	"	"
M.H.	Mariza Kiuti	kiukan	Alto
1ª	Matsue Morinaka	Mexirica	Cascata
2ª	Natsuyoshi Niitsu	"	Gloria II
3ª	Claudio Niitsu	"	"
1ª	Natsuyoshi Niitsu	tangerina	Gloria II
1ª	Masayuki Kiuti	baiana	Alto
2ª	Joaquim Shinbani	"	Fartura
1ª	Midori Sei	Pera	Esperança
2ª	Tereza Sei	"	"
3ª	Minoru Onakado	"	Cascata
M.H.	Koji Okuyama	"	Bonfim
M.H.	Hélio Nagata	Maracuja	Cascata
1ª	Mitsuko Kub	mamão	Saude
2ª	Elza Sugimoto	"	"
3ª	Suguo Nagata	"	Cascata
1ª	Laura Koshimizu	Limão cícil	"
2ª	Luiza Keshimizu	"	"
1ª	Paulo Kariya	Limão	Cascata
2ª	Laura Koshimizu	"	"
3ª	Sadako Koshimizu	"	"
M.H.	Luiza Koshimizu	Tancarn	"
1ª	Noboru Amano	molocote	Chácara
2ª	Hélio Onakado	"	Chácara.Cascata
3ª	Maaji Toyote	"	Progresso
1ª	Yoshioka	Limão taiti	União R
2ª	Haruo Niide	"	Fartura
3ª	Akio Toyoshima	"	"
1ª	Mario Okuyama	Ponikam	Bonfim
2ª	Massayuki Kuiti	"	Alto
3ª	Juichi Isejima	"	Gloria II
M.H.	Augusto Isejima	"	Alto
1ª	Miyoshi Mizobe	Limão gal.	Gloria I
2ª	Alceu Ikeda	"	União II
3ª	Luiz Kakimoto	"	Cascata
1ª	Marcos Isejima	calambola	Alto
2ª	Marcos Isejima	"	"
3ª	Taushisato Koga	"	Gloria I

以下次号へ

日米の密約をあばいた  
横路代議士(社会党)

こともあろうに、総理大臣と外務大臣が「絶対ない」といいはったのに、これが真赤なうそ。沖縄交渉の密約を裏付けた極秘電報の公開は「もう政府のいうことなんて信用できぬ」とまでいわせたのである。

この事件の立役者はまだ三十一歳の横路孝弘代議士。社会党の新人爆弾三人男の一人として、「再生社会党のプリンス」の呼び声も高いが……

当時一週間、衆議院の第二議員会館四三八号室、横路孝弘代議士の部屋の話は鳴りつ放しだ。あわただしい社会党内からの連絡と打ち合せ。その間に友人、知人、選挙区の北海道などから「よくやった」「がんばれ」という応援。名も告げぬ「国民」から「拍手を送りたい」という激励もあった。

そしておきまりのように、いやがらせと脅迫も――

去る三月二十七日の衆院予算委員会で政府を追及した横路氏は、ひどく怒っているようだった。

「ええ、そうなんです。沖縄返還交渉で政府は屈辱的に頭を下げ、放し、沖縄県民の要望や期待などはそっちのけで、お互いの議会対策ばかりやっていた。質問しているうちに憤りがこみあげてきて、早口になって困った。大分、アタマにきていました」と、いまだに、怒りがさめない様子。

外務省始って以来の不祥事に大騒ぎ

沖縄の米軍用地、それは農地や住宅を有無をいわさず取上げ、勝手気ままに使ってきたものだ。それも住民を全部立退かせて、ブルトーゼで部落や村をつぶし、コンクリートで固めた。

だから、返還協定で地主に返される一部軍用地の復元補償費四百万ドルはアメリカが出すことになっていった。ところが、ほんとうのところは、その金を日本の税金で肩代りする。というのである。

しかも、昨年十二月、横路氏が「肩代りの密約がある」と追及したのに対して、福田外相は「そんなことは絶対ない」と突っぱねた。

また沖縄の極東放送の認可問題、これも社会党の大出後議員と田英夫議員が、それぞれ「ニクソンの親類が関係している。まさに黒い霧」と追及したのに佐藤首相は次のように答えた。

つづく



花の御礼

去る七月十六日入植祭の演芸会の加  
私共婦人会も参加致しましたところ  
例年の如く過分の御花を頂戴致しま  
した。左に御芳名を記し厚く御礼申  
上げます。

バスト又婦人会

前山義雄様  
谷口章様  
前田育人様  
田中里野様  
畑中しゆ様  
溪立雄様  
守越商店様  
藤井とし子様  
奥田波子様  
梶山博央様  
崎田金代様  
古田道助様  
島本スマ子様  
田川はな子様  
橋元てい様  
味野艶子様  
山口薬局様  
太郎田商店様  
松森正様  
島本写真館様  
樋原清様  
宗像夕子様  
別府夕子様  
石橋敏子様  
竹内清一様  
伊藤藤時子様  
磯谷様  
茂庭トク様  
宮崎写真館様

田川七蔵様  
本田道弘様  
小澤養鶏場様  
吉浦秀次郎様  
水口様  
ホテル宇佐美様  
金川サキ様  
早川君枝様  
高橋イモセ様  
池田しづ様  
伊藤藤妙子様  
東絹子様  
上西泰治様  
小茂田春江様  
柳浦さわ様  
柴田時計店様  
永松みよ子様  
池戸三郎様  
山根三郎様  
坂口ツネ様  
宇佐美美南子様  
古沢カ子様  
川上佐智子様  
板垣菜局様  
吉田一枝様  
中原三枝様  
中原文三様  
関口ウメ様  
木場重盛様  
園場盛馨様  
郷原みよ子様  
倉本よし子様  
キタダ古川様  
内馬場七郎様  
篠崎正幸様  
梶田商店様  
橋岡イツ様  
本田ハル子様  
以上

七月二十三日(日)九時半 二十四日(月)八時  
 松竹 第二部 橋のない川 伊藤雄之助 北林谷栄 寺田路恵  
 大型 阿部寿美子 長山藍子 山本聰  
 全国三百万の感動を呼んだ大舞台、敵打ち高まる平等な人間としての自覚を柱に人間差別へ新たな怒りを燃してオウ、

七月二十五日(火)二十六日(水) 両夜とも八時  
 東映 松方弘樹 大友柳太郎  
 然色 総天 中原早苗 青柳美江子  
 間にも飛ぶ影 東映ベテラン俳優総出演  
 闇の中から湧くように現われ正義の剣をふるう、まさ愛、四方手裡剣、トシ返り忍法の妙技、

七月二十八日(金) 八時 二十九日(土) 九時半  
 東映 お子さんつれで  
 然色 総天 マンガ祭り 長靴をはいた猫 おいでください  
 秘密のあこちゃん 総天然色のマンガです

七月三十日(日)九時半 三十一日(月)八時  
 東映 現代任侠伝 さようだいぶん 菅原文太 待田京介 鶴田浩二  
 然色 総天 兄弟分  
 八月一日と二日は未決定

Annuncio de Cine Pastos

美空ひばり 芸能生活25年記念映画 近日上映

女の花道

涙も愛も芸道一筋に賭けた炎の女

美空ひばり  
 田村高広  
 中村賀津雄  
 北林谷栄  
 杉村春子  
 原作 川口松太郎

御案内

次の各寺からおぼん法要とほんおどりに案内受けて居ります。寺に連絡して御参詣致しませう。車の都合も考えて居ります。

- 八月六日 オズワルド クルース 本願寺
  - 八月十三日 ヴァン パン 南米本願寺
  - 八月十九日 マリア 本願寺
  - 八月二十六日・二十七日 バストス南米本願寺
- 当院は両日共法要と万灯会、ほんおどりを催す事にします。

バストス南米本願寺仏教会

去る入植祭演芸会に御花をいただいた寺関係の分は本堂に記載して御礼致します。故宜しく御諒承くします。よろしくお願いします。

死亡通知並に会葬御礼

母町田セツ(64)病氣静養中逝去七月二十日午前一時逝去いたしました。依って同日夕方五時自宅出棺バストス墓地に埋葬いたしました。此の段生前辱知各位に謹告申上げます。尚も葬儀に際しましては御多忙中遠路御会葬下され且又過分な御香料並に花輪の御惠供頂き誠にありがとうございます。ごさいました。一々御廻礼申上る可ですが略儀紙上にて御礼申上げます。

七月二十一日

- 町田 源吉  
 親戚 田添 照夫

- ブラ拓製糸株式会社 様  
 バストス南米本願寺 様  
 バストス仏教婦人会 様  
 中央 第三区 様  
 御会葬 各位 様